

# 真庭 S D G s ミーティングについて

SDGsを官民挙げて取り組む組織を2019年10月27日に設立。真庭SDGsパートナーに登録した市内外の企業や団体、個人が対象。（令和2年11月：現在158団体、15個人）



## 真庭SDGs円卓会議イメージ



市民運動への拡大

SDGsの達成

||

真庭ライフスタイルの実現

### ■ 真庭SDGs円卓会議

- ① SDGsの理念、目標を理解し、真庭市が目指すSDGs未来杜市の実現に向け、構成員自らが可能な取組を積極的に実行し、その取組を広く周知
- ② 構成員同士の連携により、取組の効果を一層広げる

### ■ 真庭SDGsパートナー（＝円卓会議構成員）

- ① 真庭市のSDGsの取組に賛同し、パートナー宣言を行った企業・団体、個人。
- ② 環境、教育、福祉、医療、産業などあらゆるステークホルダーがパートナーに登録。

## （SDGsの普及啓発）

パートナーの中には、担当者だけでなく、全職員に考えを浸透させるために、可能な範囲でできることを企画・実施しているところもあるが、多くは全職員に考えを浸透させるのには難しいとの意見が多く挙がった。

### 特徴的な取り組み

社会課題を自分事として捉え / 一人ひとりが意見を出し合ってSDGs目標を設定 / 外部講師を招いてSDGsに関する社内研修を実施 / メール本文等に「ことば」や「文字」にしてSDGsを呼びかけ / SDGsツアーに参加して学習 / M I T 番組「SDGsって何？」に出演し、活動をP R

## （SDGs目標達成に向けた行動）

SDGsの考えを踏まえて、今までの延長線上を超えた取り組みが期待されるが、新たな行動や事業を生み出したり、連携を促進したりなどできていない状況。

### 連携ができそうな取り組み

食育活動 / リサイクル / ジビエ・地元野菜を使った料理の開発 / スポーツの場を提供するときには心身の健康保持・増進・介護予防の向上につながることも意識 / ジェンダーフリーの職場づくり / おかやま子育て応援宣言企業 / 新型コロナの感染予防対策グッズの開発

## （パートナー制度に期待すること）

団体同士が気軽に情報交換したり、一緒にSDGsについて考える場や取り組みのきっかけとなる場がほしい、自身の取り組みとSDGsを結びつけてみたものの、その先に何をしたら良いかわからないといった声があがっている。

### 特徴的な意見

メジャーな方の力を借りて、勢いをつけたい。 / 一次産業、二次産業、三次産業、消費者といった様々な関係者がいるので、それらをマッチングする機能がほしい / 様々な世代の交流を行いたい / 会員の方々がどんどん学校に入ってきて子どもたちと一緒に活動をしてくださるといい / 子どもは本気で挑んでいる大人と出会うことで刺激を受け、持続可能な社会を自分ごととして考えるようになると思う。

# ひもづけからアクションへ 真のSDGsプレイヤーを目指そう

SDGsの目標は2030年  
「既に」目標が採択されて5年が経過しています。  
これからは、行動の10年として、具体的なアクションを通した  
SDGsについて、考え行動する「真のSDGsプレイヤー」を目指していきましょう。



真庭SDGsミーティングを通して実現

3ヶ月に1回程度、継続的に開催していきます  
話し合いたいことの提案も受け付けます  
正しくSDGsを学び・理解し、自らが何を目指していくのかを一緒に考えていきます  
(メリットや付加価値は正しくSDGs活動を行ったその先に結果としてついてくるもの)

同じ目標に向かう仲間は158団体：情報交換し、連携していきましょう



仲間づくり  
情報交換



情報収集



SDGsの理解  
事業との紐づけ



アクション  
プランを立てる



発表・発信  
ブラッシュアップ

## 円卓会議

マクロ的な真庭市全体の今後 1 年間の方向性を共有する場

## ミーティング

それぞれが具体的なアクションを考え、取組をブラッシュアップする場



出典：ソーシャルプロジェクトを成功に導く12ステップ  
(佐藤・広石、2018)



おかやまSDCsアワードは、岡山という地域に根ざし、SDGs(持続可能な開発目標)を合い言葉として、人々に活気を生み、持続的に生きるための課題解決につながることを期待される取り組みを表彰し、活動の推進を後押しすることを通して、岡山を持続的発展のための挑戦をしていく人材が集まる活力あふれる地域とすることを目指します。

## 募集内容

### ■ 対象

岡山という地域に根ざし、SDGsを合い言葉とした人々に活気を生み、持続的に生きるために課題解決につながることを期待される取組・活動を行う企業または団体を対象とします。

### ■ 表彰

特に優秀な取組について表彰を行い、賞金(5万円)を寄贈いたします。

また、表彰に選ばれた取組については、本SDGs研究会を構成する各組織等を通じて広報を行うと同時に、新たな連携等の支援を行います。

### ■ 応募締切

2020年(令和2年)9月30日(水)17時まで



● 応募方法・応募書類取得及び詳細は、左記QRコードからご覧下さい。

## 応募書類の提出方法 & 問い合わせ先

### ■ 応募書類の提出方法

募集要綱を確認の上、応募に必要な資料等を以下の応募先に電子メールで提出してください。電子メールを受信後速やかに受領メールを送信いたします。

### 〈応募先〉

おかやま円卓会議・おかやま地域発展協議体事務局  
(岡山大学 総務・企画部 社会連携課)

**Mail : [gakuto@adm.okayama-u.ac.jp](mailto:gakuto@adm.okayama-u.ac.jp)**

※ 電子メールの件名には必ず「岡山SDGsアワード2020応募」と記載してください。

※ データ容量が5MBを越えた場合、メールが受理できない可能性がありますので、5MBを越えないようご留意ください。

### ■ 問い合わせ先

岡山大学 総務・企画部 社会連携課  
〒700-8530 岡山市北区津島中1丁目1番1号  
Tel : 086 ( 251 ) 8855

Mail : [gakuto@adm.okayama-u.ac.jp](mailto:gakuto@adm.okayama-u.ac.jp)

※ 原則、メールによりお問い合わせください。

今年度より、おかやま地域発展協議体おかやまSDGs研究会(真庭市も構成団体のひとつ)主催により「おかやまSDGsアワード」を募集

県内の企業や教育機関、町内会など75団体からの応募があり、真庭市内からも10団体が応募

6団体が受賞され、「十字屋グループ」が市内から受賞

主催 / おかやま地域発展協議体おかやまSDGs研究会

(構成団体: 岡山経済同友会 岡山商工会議所 倉敷商工会議所 岡山県 岡山市 倉敷市 真庭市 中国銀行 山陽新聞社 岡山大学)

共催 / 岡山ESD推進協議会

受賞団体	主な取り組み内容
ありがとうファーム	障がい者が講師となり、子どもに廃材を使ったリサイクルアートを楽しんでもらう教室を岡山市の表町商店街で定期開催している。
倉敷市立静思高	東日本大震災や西日本豪雨災害の被災者支援、カンボジアの子どもたちへ支援でチャリティバザーなどの収益を寄附している。
倉敷青年会議所	倉敷市内の小中学校でSDGsをテーマにした出前授業を展開。イベントなどを通して市民への啓発にも力を入れている。
十字屋グループ	真庭市などと協働してSDGsに関するイベントやワークショップを開催し、世代間交流や次世代の育成に取り組んでいる。
とみやま助け合い隊	岡山市中区富山学区で、困り事を抱える住民と支援者をつなぐ仕組みを構築し、高齢者らの生活不安を解消している。
服部興業	施工現場の産業廃棄物低減や運営するコンビニエンスストアでのフードロス削減などの目標を立て、実現に努めている。

## (市内からの応募団体)

- ・梶岡建設
- ・銘建工業
- ・オーティス
- ・ピタゴラス放課後真庭
- ・山下木材
- ・真庭観光局
- ・真庭エスパス文化振興財団
- ・真庭学習塾
- ・コミュニティデザイン

本内容については、今後、真庭SDGsミーティング等で事例研究を行っていくことを検討